<代表理事あいさつ>

2005年に若者たちが中心となって設立された momo も、第 10 回目の定時総会を迎えることになりました。いつもお力を貸してくださる正会員のみなさまのおかげです。ありがとうございます!

2015年5月31日に開催した第3回「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」【国内部門賞】受賞記念講演会において、ぼくは最後のまとめとして、団体名の「コミュニティ」「ユース」「バンク」にちなみ、「この10年で何を変えたか?」を3つずつご紹介しました。

●1:コミュニティ

- (1)寄付ではなく「配当のない出資」という社会参加の選択肢をつくった
- (2)助成ではなく「融資」という資金調達の選択肢をつくった
- (3)「地域内"志金"循環モデル構想」を示し、「あいちコミュニティ財団」の設立をサポートした

●2:ユース

- (1)地域課題の解決をお金を借りてまで挑みたい「先輩」と出会い、つながり、関わる機会をつくった
- (2)コンサルとは違う、若者ならではの「伴走支援」の仕組みをつくった
- (3)momo からお金を借りて「起業」する momo レンジャーを輩出した

●3:バンク

- (1)金融機関にアクセスできなかった事業者に対する資金を「貸し倒れなく」融通した
- (2)「プロボノプロジェクト」や「協調融資」、「ソーシャルビジネスサポートあいち」など、地域金融機関と の連携を進めた
- (3) 『お金の地産地消白書 2014』を発行し、他地域へのノウハウ移転が始まった

そして、次の10年、「第20回目」の定時総会に向けた第一歩として、行政や市民コミュニティ財団、地域金融機関等と連携し、全国各地が参考にできる「地域内"志金"循環モデル構想」を実現するための具体的な設計図「Theory of Change 2020 (案)」を、本議案書とともにお送りしました。

これからの地域を見据えれば、ぼく自身も気づいていない問題が、モグラのようにますますボコボコ出てくるはずです。今はまだコインが入れられて、モグラたたきに挑めるのかもしれませんが、このまま何も仕掛けないで、その財源が増えていくことは想像できません。それならば、モグラたたきにコインを入れ続ける仕組みだけは次世代に遺したいと、「Theory of Change」の作成を始めました。



問題の解決には時間がかかりますし、当然お金も必要です。その財源が今後、税金だけでは難しくなるなら、これからは民の、地域のお金の流れを再デザインするしかありません。

本案は今年いっぱい、正会員のみなさまにもご参加いただける「検討会」の開催などを経て、作成していく予定です。

これからこの国で生きていく子どもたちの未来のために、ぜひみなさまの力を貸してください。

2015 年 7 月吉日コミュニティ・ユース・バンク momo代表理事 木村真樹

コミュニティ・ユース・バンク momo

2014 年度事業報告

1. 出資金の募集

2013 年度に引き続き、出資金の募集は"量の拡大"を目的とせず、「融資先に適切な支援を提供できる人材を巻き込む機会」としてとらえ、「質の向上」に努めました。

14年度は、身辺整理や生活のための資金充当等の理由で出資金の払い戻しを希望される方が何名か見受けられました。一方、Web サイト等で momo を知った方や、理事やボランティアスタッフ「momo レンジャー」として momo に参画した方などからの出資により、14年度末の正会員数は536(個人506・団体30)、出資総額は52,086,000円となりました。

また、14年度もこれまでに引き続き、500,000 口以上の出資を希望される方には、当団体のミッションや現状、元本割れのリスク等を必ず電話等で説明させていただき、私たちのことをご理解いただいた上で出資いただくようにしました。

なお、当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ (金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ) 対策として決済性預金の口座で管理しています。同預金だと利息はつきませんが、金融機関が破綻しても正会員のみなさまの出資金は全額保護されます。

【出資金残高】

	12 年度末	13 年度末	14 年度末	前年度比
正会員(個人)	486	495	506	+11
正会員(団体)	28	28	30	+2
出資金(口)	52,622,900	51,398,200	52,086,000	687,800

2. 正会員への融資

(1)融資の募集

2014 年度からつなぎ融資(補助金などが交付されるまでの資金のつなぎ)の常時募集を廃止しました。一般融資(起業資金や設備資金等への融資)と合わせて、1 年に3回、受付期間を区切って募集を行い、その都度チラシやメール、ソーシャルメディア等での告知に努めました。また、14 年度も引き続き、当団体の融資に対する考え方や各融資先の声、地域金融機関との連携事業「プロボノプロジェクト」の紹介等を掲載した『融資のあゆみ』を作成し、チラシとともに配布しました。

【14年度の融資申込受付期間/申込数/融資決定数】

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第16回	14年6月1日(日)~7月25日(金)	3	2
第17回	14年10月1日(水)~11月25日(火)	4	1
第18回	15年2月1日(日)~3月25日(水)	4	2

(2)「融資無料相談」の実施

毎月 23 日前後に「融資無料相談」を実施(時間帯は各月によって異なる)し、融資希望者とともに融資の可能性を探っていく機会を設けました。14 年度は 12 件のご相談をいただきました。

(3) 面談(二次審査) 前の伴走支援の実施

「資金借入申込書」による一次審査を通過し、「事業内容説明書」等をご提出いただいた融資申込先には、各担当理事が伴走支援(継続的に成長していくためのあらゆるサポート)を行い、次のステップである面談(二次審査)を双方にとって有意義なものにすることを目指しました。

(4)「融資審査委員会」の開催

融資申込案件は融資審査委員会で審議し、融資実施の可否は理事会で決定します。同委員会は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問によって構成され、すべての融資において書類審査や面談、訪問調査を 2~3 ヶ月かけて慎重に行いました。

なお、14年度の顧問は以下の通りです(敬称略)。

- 五十川裕記(中日信用金庫 業務統括部 次長)
- ・伊藤健(東濃信用金庫 とうしん地域活力研究所 所長補佐)
- · 佐野真隆(地域金融機関 職員)
- ・原美智子(NPO 法人ぎふ NPO センター 事務局長)
- ・村田元夫(株式会社ピー・エス・サポート 代表取締役)

(5) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の 70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金 (15年5月末で2,379,000円) を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。また、13年度からの返済延滞案件に対しては、理事会において継続的に議論し、対策を実施しました。

	12 年度末	13 年度末	14 年度末	前年度比
融資件数	41	46	53	+7
融資金額(万円)	9,045	10,695	12,734	+2,039

【14年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額 (円)	融資期間	年利 (%)	14 年度末 残高(円)
NPO 法人 ひろがり	愛知県 名古屋市	障がいの重い子 どもの「ふれあう 力」と「食べる力」 をはぐくむため に	1,000,000	2015年4月21日~ 2017年4月25日	2.5	959,425
一般社団法人 One Life	愛知県 名古屋市	放課後等デイサ ービスワンライ フ	1,300,000	2014年11月11日~ 2017年10月25日	2.5	1,076,428
ギガスター 実行委員会	愛知県知多郡武豊町	超高性能プラネ タリウを通じた社 気を強育サービス 事業	2,000,000	2014年10月29日~ 2015年10月31日	2.0	2,000,000
郡上・ 田舎の学校	岐阜県 郡上市	2014 年度都市農 村共生対流総合 対策交付金事業 (田舎にとびこ め!ぼくらの先 生 郡上まち)	8,000,000	2014年7月17日~ 2015年6月11日	2.0	8,000,000
中部 ESD 拠点 協議会	愛知県 春日井市	ESD に関するユ ネスコ世界会議 に向けた「中部モ デル」の構築	4,000,000	2014年7月2日~ 2015年5月1日	2.0	0
中部 ESD 拠点 協議会	愛知県 春日井市	ESD ユネスコ世 界会議に合わせ た、開催地あい ち・なごやにおけ	3,000,000	2014年7月2日~ 2014年12月19日	2.0	0

		る「地域・公教 育・社会的企業」 の主体別・国際的 公開サイドイベ ントの実施				
アジアの 浅瀬と干潟を 守る会	愛知県 豊橋市	健康を取り戻せ 三河湾!100 年 続ける山川里海 健康診断 豊川流 域編	1,090,000	2014年7月2日~ 2015年5月26日	2.0	0
株式会社 スピリット	岐阜県 高山市	間伐材割り箸生 産事業	2,000,000	2014年5月28日~ 2017年5月25日	2.5	1,358,759
一般社団法人 しん	愛知県 名古屋市	地域活動支援センター とびら	1,800,000	2013年5月10日~ 2016年5月25日	2.5	617,749
株式会社 ランダムネス	愛知県 名古屋市	外国人と日本人 がともに成長で きる場づくり事 業	1,200,000	2012年12月12日~ 2015年1月25日	2.5	0
上清水信男	岐阜県 高山市	不耕起栽培によ る有機野菜の生 産と販売	340,000	2012年11月19日~ 2015年10月25日	2.5	52,377
株式会社 関むぎ パッション フルーツ組合	岐阜県 関市	パッションフル ーツの露地栽培 の確立と新商品 開発	2,800,000	2012年7月27日~ 2014年10月27日	2.0	2,349,734
NPO 法人 ブラジル 友の会	岐阜県美濃 加茂市	多グ野成社~教童事定支阜窓ーをづ県籍態様ロを~会ぱ室・業住援県口と届くで住調値ル人化渡ガ国習加人を外支正けり暮民な一持多のル、徒美外と外支正けり暮民のは、外学濃国タ人セいし、す生生が国習加人をでは、 は は は が は しん は が ま す と 視育生役語児援市立 岐談タ報み阜国実	2,700,000	2011年12月26日~ 2017年3月25日	2.0	1,895,364
		合計	31,230,000		合計	18,309,836

3. 啓発・広報及び情報提供

(1) メーリングリストの運営

- ・会員メーリングリスト(momo-members@freeml.com): 融資先の現状やイベント案内、毎月の出資・融資状況等をお知らせする「momoレポート」(月1回配信)など、14年度は計55回、会員のみなさまへメールを配信しました。15年6月末現在、メーリングリストの登録者数は483名です。
- ・交流メーリングリスト(momo-koryu@freeml.com): 10 年度に正会員の同士の「情報交換」「交流の場」として設置しました。14 年度は計 94 回、会員のみなさま同士でメールが配信されました。15 年 6 月末現在、メーリングリストの登録者数は 465 名です。

(2) Web サイトの運営

トップページにある「お知らせ」や融資先情報、当団体への出資時にいただく「出資者の声」、ブログ「momo レンジャーの日々」などを随時更新しました。

- twitter http://www.twitter.com/momo_bank/
- ・facebook ページ http://www.facebook.com/cyb.momo

(3) ニューズレター『momo 通信』の発行

14年度は14年8月、11月、15年2月、5月の計4回(A5判、16ページ、モノクロ)を発行しました。当団体融資先に焦点を当て、各事業者が形成するコミュニティや、ソーシャルファイナンス(社会的金融)をテーマに、momo が取り組む「お金によって切れたつながりを、お金を通してもう一度つなぐ」試みを誌面上で展開しました。「momo のファンになろう」を合言葉に、Web サイト等で紹介されている内容にとどまらないファンならではの情報を掲載しました。

また、中間支援団体、イベント配布用として『momo 通信@かわら版』を発行し、情報会員以外にも当団体の動きを発信しました。

なお、momo 創業 10 年目の挑戦として、15 年 3 月 3 日より 90 日間の「情報会員入会キャンペーン」を実施し、情報会員の増加を図りました。

【情報会員数】

	12 年度末	13 年度末	14 年度末	前年度比
情報会員数	100	92	116	24

(4) マンスリーサポーター制度「momo たね基金」

助成金や補助金に頼らない運営を目指し、14 年度も引き続き当団体の非資金支援や運営を応援いただく「マンスリーサポーター」を募りました。14 年度末現在のマンスリーサポーター数は13名です。

(5) イベントの開催・出展

14年度は、以下の事業を momo レンジャーが中心となって実施しました。

【主なイベント等の概要】

- ●ブース出展:来場者が多数集まる屋内外の各イベントにブースを出展し、直接対話で momo や融資先紹介、momo レンジャー募集を実施しました。
- ●融資先とのイベント: 融資先をゲストに招いた講座や、新規融資先を紹介するイベントを実施しました。
- ●『お金の地産地消白書 2014』を読む会:地域金融機関が NPO 支援に本気で参画するための 最新データや事例、専門家の声などをまとめた『お金の地産地消白書 2014』をテキストにし た勉強会を、各地で開催しました。



【ブース出展】愛フェス 2014



【イベント】「とうしんプロボノプロジェクト」 キックオフセミナー



【イベント】『お金の地産地消白書 2014』 発行記念イベント



【イベント】「せとしんプロボノプロジェクト」 成果報告会

【14年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数	備考
【14 年】				
6月16日(月)	休眠預金活用推進フォーラム in あいち〜休眠預金が創造 する新たな共助社会〜	日本政策金融公庫名古屋支店	35 名	主催:公益財団法人あいちコミュニティ財団 共催:休眠口座国民会議、コミュニティ・ユース・バンクmomo 協力:株式会社日本政策金融公庫名古屋支店 後援:愛知県
6月22日(日)	「とうしんプロボノプロジェクト 2014」キックオフセミナー〜社 会的価値評価と「社会を変え るお金」〜	東濃信用金庫本店	62 名	協力:東濃信用金庫 助成:独立行政法人環境再 生保全機構地球環境基金
7月6日(日)	デンソーグループハートフルまつり 2014 (ブース出展)	デンソー本社		主催:株式会社デンソー 協力:デンソーグループハー トフルクラブ 後援:刈谷市、刈谷市教育 委員会
7月21日(月·祝)	「せとしんプロボノプロジェクト 2014」キックオフセミナー〜地 域活性化のために期待される 地域金融機関の新たな役割 〜	ウインクあいち	67 名	協力:瀬戸信用金庫 助成:2014 年度公益信託 愛·地球博開催地域社会貢献活動基金、公益財団法人 日本財団
7月27日(日)	第9回定時総会	日本陶磁器セン タービル	33 名	
7月27日(日)	ニューズレターの"行間"を読む~『momo 通信』の舞台裏~	日本陶磁器セン タービル	20 名	
9月13日(土)	愛フェス 2014 (ブース出展)	愛·地球博記念 公園		主催:愛フェス 2015 実行委員会 協力:愛フェス 2015 開催協力委員会
10 月 21 日(火)	SROI セミナー in 東海『ソーシャル・・・』の見える化 SROI 入門 1日トレーニング	ウィルあいち	22 名	共催: NPO 法人 SROI ネット ワークジャパン、コミュニティ・ユース・バンク momo、 NPO 法人起業支援ネット、株 式会社ピー・エス・サポート
11月19日(水)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	3 名	
11 月 24 日(月·祝) 12 月 23 日(火·祝)	momo レンジャー募集説明会 『お金の地産地消白書 2014』 発行記念イベント〜地域金融 機関が NPO 支援に本気で参 画するには?〜	momo 事務所 日本陶磁器セン タービル	3名 40名	

12月23日(火・祝)	momo 大忘年会 2014 & 新規融 資先お披露目会	新栄パルル	22 名	
【15 年】	NOTE IN THE INC.			
3月1日(日)	『お金の地産地消白書 2014』 を読む会@三重・四日市	四日市なやプラ ザ	12 名	共催:NPO 法人日本ファンド レイジング協会 東海チャプ ター 助成:独立行政法人環境再 生保全機構地球環境基金
3月1日(日)	バーチャル融資審査委員会@ 三重・四日市~NPO・ソーシャ ルビジネスへの融資は何がポイントか~	四日市なやプラ ザ	8名	共催:NPO 法人日本ファンド レイジング協会 東海チャプ ター 協力:株式会社日本政策金 融公庫 名古屋支店 助成:独立行政法人環境再 生保全機構地球環境基金
3月21日(土・祝)	「とうしんプロボノプロジェクト」 2014 年度成果報告会~東濃信用金庫の職員が NPO への理解を深め、コンサルカと志を高める機会に?~	東濃信用金庫本店	78 名	協力:東濃信用金庫 助成:独立行政法人環境再 生保全機構地球環境基金 後援:内閣府、環境省中部 地方環境事務所、国土交通 省中部地方整備局、岐阜 県、恵那市、多治見市、美濃 加茂市
3月28日(土)	「せとしんプロボノプロジェクト」 2014 年度成果報告会 〜瀬戸 信用金庫職員の目利き力等 の育成に?〜	瀬戸信用金庫 熱田支店	107 名	協力:瀬戸信用金庫 助成: 2014 年度公益信託 愛·地球博開催地域社会員 献活動基金、公益財団法人 日本財団 後援: 内閣府、環境省中部 地方環境事務所、国土交 省中部地方整備局、 课、瀬戸市、名古屋市
3月29日(日)	「サティシュさんを囲んで"未来を灯す縁座"〜 仲間と共に、 未来を灯す、未来を創る 〜」 (ブース出展)	南医療生協病院		主催:地球の笑顔プロジェクト
5月8日(金)	『お金の地産地消白書 2014』 を読む会@東京	三菱 UFJ リサー チ&コンサルテ ィング	39 名	共催: 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社ソーシャルエコノミー研究センター
5月13日(水)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	3名	
5月16日(土)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	6名	
5月31日(日)	第3回「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」【国内部門賞】受賞記念講演会 地域のお金の流れを再デザインする〜地域内″志金″循環モデルへの挑戦〜	日本陶磁器セン タービル	22 名	

※各イベント等の報告は、下記 URL をご覧ください。

http://www.momobank.net/activity/

4. 正会員に対する人力、情報提供等の支援及びコンサルティング業務

当団体は、NPO/NGO やコミュニティビジネスに対する資金支援(融資)の他に、

- (1)情報発信(当団体のネットワークを活用し、融資先に関する情報発信を行う)
- (2)場づくり(出資者と融資先との対話の場をつくる)

という2つの「非資金支援」に取り組むことができると考えています。

14 年度は「情報発信」と「場づくり」チームに分かれ、融資先のニーズに応えられるようにしました。

「情報発信」チーム

事務局スタッフと連携し、ニューズレター『momo 通信』の発行や Web サイト等での情報 発信を担っています。14 年度もブログやフェイスブック、ツイッターでの情報発信を行いました。

『momo 通信』では、現在の融資先だけではなく、完済した融資先も取材。「お金の切れ目が縁の切れ目」にならないよう、継続したつながりづくりを意識しました。



こうじびら山の家取材訪問



『momo 通信』発送作業

ブログや Facebook などで活動の様子を発信するときには、momo レンジャーや会場の雰囲気が伝わるよう意識してきました。また、情報会員限定のニューズレター『momo 通信』では、融資先の取り組みの様子や想いを毎回ぎっしり詰め込んでいます。

情報会員入会キャンペーンで入会いただいたみなさま、ありがとうございました!

この総会資料を読んで「もう少し融資先や momo レンジャーのことを知りたくなった」という方、入会はいつでも大歓迎です! 読んでくださる方が増えるほど、融資先のみなさんや momo レンジャーにとって活動の励みになります。

2015 年度は出資者の方々にさらに満足いただける誌面を作りたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。 (momo レンジャー鵜崎圭美:よしみん)

「場づくり」チーム

「ニューズレターの"行間"を読む~『momo 通信』の舞台裏~」として、『momo 通信』では伝えきれなかった融資先の情報や、社会の課題について考える場を設けました。また、momo に関わる人たちが集う忘年会を開催し、新規の融資先をお披露目しました(ギガスター実行委員会、One Life)。



「ニューズレターの"行間"を読む~『momo 通信』の舞台裏~」



momo 忘年会&融資先お披露目会

2014 年度は、昨年の定時総会後に融資先の「しん」をお迎えしての『momo 通信』行間読み企画、中部 ESD 拠点協議会のワークショップの取材(8 月)、出資者を交えての融資先「スピリット」の高山訪問、融資先お披露目会&忘年会(12 月)、そして今年 6 月のレンジャーの研修を兼ねた合宿等を企画・運営しました。その中でも「融資先お披露目会&忘年会」は思い出深い企画です。当時、新しく融資先に加わったギガスター実行委員会と OneLife の 2 団体をお招きしてお披露目会を兼ねた忘年会を行いました。両団体の代表による代表者ならではの現場感あふれるエネルギッシュなお話に、その熱い取り組みを支える出資者や関係者。イベント中の対話の中から、関係者間での助け合いが生まれる瞬間に偶然立ち会い、改めて momo レンジャーとしての場作りの大切さを再認識しました。 (momo レンジャー奥田真巳:まなみん)

【融資先の声】

●アジアの浅瀬と干潟を守る会

小学 4 年生と地元の自然環境をよく知る中高年が、学校行事で続ける山川里海健康診断 2 年



目に入り、海だけではなく川の健康診断も始まりました。来年度からは、新城市と北設楽郡を舞台に山の健康診断が始まります。今までのデータや実施予定などは Facebook ページ「山川里海健康診断」で情報共有ができます。予防と、再生の手掛かりを見つけるこの取り組みに、みなさまもご参加ください。

●上清水信男

「助けてやらんと育たんなー」。きゅうりの誘引をしていた時、通りがかりのオバチャンに声をかけられました。ワラでしっかりときゅうりと支柱を結び支えることで、きゅうりは上へ上へと伸び、実がなっていきます。当たり前のこととしていた誘引が成長を助けていると同時に、自分も大勢の人に助けてもらっていることを改めて思い知らされました。助ける側と助けられる側が、「お互い様!」と言える呼応の世界を感じた瞬間です。



●ギガスター実行委員会



今回、国の創業補助金をいただいて NPO 法人を起業することになり、そのつなぎ資金としてみなさまからの"志金"をご融資いただきました。会社に勤めながらの週末起業ということもあり、私たち NPO が担うべき役割は何かを明確にした上で、同じ目的を共有する市民や中小事業者、行政との協働を進めていく所存です。今後も、いろいろなタッチポイントでみなさまとの関わりを持ちたいと思っています。よろしくお願いします。

●郡上・田舎の学校

岐阜県の郡上市で、都市の子どもたちに素敵な田舎体験を提供している郡上・田舎の学校です。みなさんの"志金"を活用させていただいて、郡上ならではの修学旅行企画を作り上げることができました。これからも、子どもたちの生きる力を育む教育旅行を企画していきます。



●一般社団法人しん



精神・発達障がいを持つ方の支援のあり方に疑問を感じ、地域課題として「何とかしたい」と思った私たちでしたが、必要な資金も実績も足りませんでした。そんな私たちに、チャレンジする機会をくださったのがみなさんです。本当にありがとうございました。みなさまからいただいたチャンスを無駄にせぬよう、精神・発達障がいを持つ方の社会参加を少しでも応援できますよう、これからもスタッフ一丸となって精進して参ります。

●株式会社スピリット

スピリットの理念に賛同してくださる企業との打ち合わせなどで、忙しい日々を送っています。堆肥事業や割箸事業は、他地域展開も進んでおり、スピリットが目指す「共存循環型農業」は着実に広がりを見せています。これからも、みなさんどうぞ応援よろしくお願いします。



●中部 ESD 拠点協議会



環境、社会、経済の調和のとれた持続可能な社会を実現する人材育成である ESD (持続可能な発展のための教育) は、多くの分野に関係する活動です。このため、例えば「木を植える」といったわかりやすい環境活動ではないために、寄付や支援を受けにくいのが現実です。こうした中、ようやく受けることができた国関係の助成金のつなぎ融資として momo からのサポートをいただきました。出資者のみなさまに心より感謝申し上げます。

●NPO 法人ひろがり

新しく momo の融資先に仲間入りさせていただきました「ひろがり」です。おかげさまで、2つ目の重症児デイサービスを立ち上げることができました。ありがとうございました。2つ目のデイは、主に小学低学年のかわいい車いすの子どもたちが、毎日笑顔いっぱいでにぎやかに利用しています。今後とも、重い障がい児の豊かな生活基盤づくりとして「食べること」と「ふれあうこと」を大切にした活動や研修を続けていきますので、どうか温かい目で見守り、応援願います。



●一般社団法人 One Life



みなさまからお預かりした"志金"を活用し、障がいをもつ子どもたちがスポーツを通じて体を思いっきり動かし、豊かな日々を送り、成長してくれるように日々試行錯誤しております。今後は活動を通じて、国際交流や、障がいの理解など様々な価値観を知り、経験ができる活動をしていきたいと考えています。今後より一層社会に貢献できる組織であり続けるために日々の業務を改善し、子どもたちの喜怒哀楽を見守っていきたいと考えています。今後も私たち「ワンライフ」の活動にご期待ください。

5. 地域経済や民間非営利活動に関する調査、研究

(1) せとしんプロボノプロジェクト 2014

【助成:公益財団法人日本財団、2014年度公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金】 瀬戸信用金庫と連携し、同金庫の職員(37名)が勤務時間外に、仕事で培ったスキルや経験を生かす「プロボノ」(※1)として参画し、月1回のミーティング等を通してNPOが地域や社会にもたらした定性的な価値を貨幣価値に換算して定量的に示す「SROI(※2)」を測定する「せとしんSROI測定プログラム」を実施しました。14年度はNPO法人愛知シュタイナー学園、一般社団法人仕事ノアル暮らしの2団体のSROIを測定しました。

- ※1:「公共善のために」を意味するラテン語 "Pro Bono Publico" を語源とする言葉で、職業上の専門的なスキルやノウハウなどを持ち寄るボランティア活動のこと。
- ※2:「Social Return on Investment」の略。社会的投資収益率。社会課題の解決がもたらす 定性的な価値を、貨幣価値に換算して定量的に示す指標。

(2) とうしんプロボノプロジェクト 2014

【助成:2014年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金】

東濃信用金庫と連携し、同金庫の職員(17 名)が勤務時間外に、仕事で培ったスキルや経験を生かす「プロボノ」として参画し、月 1 回のミーティング等を通して NPO が地域や社会にもたらした定性的な価値を貨幣価値に換算して定量的に示す「SROI」を測定する「とうしん SROI 測定プログラム」を実施しました。今年度は NPO 法人恵那市坂折棚田保存会、きそがわ日和実行委員会の 2 団体の SROI を測定しました。

(3)『お金の地産地消白書 2014』の発行

13 年度から momo が 2 つの信用金庫と協働する「プロボノプロジェクト」の成果を踏まえ、地域金融機関が NPO 支援に本気で参画するための最新データや事例、専門家の声などをまとめました「お金の地産地消白書 2014」を発行しました。

また、本白書をテキストとした「『お金の地産地消白書 2014』を読む会」を全国各地で開催し、当団体の取り組みの横展開につなげました。

なお、白書の発行にあたっては、クラウドファンディングサービス「シューティングスター」で発行パートナーを呼びかけ、317名のみなさまから総額 1,575,500 円をご支援いただき、全国各地の地域金融機関(約 600)に配布しました。

(4) 実行委員会や会議等への派遣

14 年度は以下の実行委員会や会議等に、代表理事の木村、副代表理事の長谷川、鈴木を委員として派遣しました。

【木材】

- ・愛知県「NPO と行政の協働に関する実務者会議」第6期 構成員
- ・休眠口座国民会議 呼びかけ人
- ・国土交通省中部地方整備局「中部圏広域地方計画有識者会議」 委員
- ・全国 NPO バンク連絡会 副理事長
- ・一般社団法人全国コミュニティ財団協会 副会長
- · 東海若手起業塾実行委員会 理事/事務局長
- ・名古屋市社会福祉協議会・名古屋市主催「地域福祉リーディングモデル事業」選考委員会 委員
- ·名古屋市消費者市民社会研究会 委員
- ・認定 NPO 法人日本 NPO センター 評議員
- ・NPO 法人日本ファンドレイジング協会 理事
- ・Panasonic NPO サポートファンド(環境分野) 助成選考委員

【長谷川】【鈴木】

- ・一宮市市民活動支援センター アドバイザー 【鈴木】
- ・東海若手起業塾 起業家支援コーディネーター

(5) ヒアリング調査等への対応

14年度、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

- ・株式会社エックス都市研究所
- 株式会社価値総合研究所
- 社会的金融研究所
- 総務省
- 一般社団法人中部産業連盟
- 内閣府
- ・一般財団法人新潟ろうきん福祉財団
- ・みずほ情報総研株式会社
- ・三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

6. その他の事業

(1) 各地の NPO バンクとの連携

14年度も全国各地のNPOバンクと連携し、NPOバンクの認知度と社会的信頼の向上に努めました。

(2) 企業・行政・NPO との委託・協働事業の実施

●東海若手起業塾

14年度も引き続き「東海若手起業塾」(※)の実行委員会に参画し、東海地域で起業家支援・若者支援の活動を行っている 6 団体(公益財団法人あいちコミュニティ財団/愛知県名古屋市、NPO 法人アスクネット/愛知県名古屋市、一般社団法人アスバシ教育基金/愛知県名古屋市、NPO 法人起業支援ネット/愛知県名古屋市、NPO 法人 G-net/岐阜県岐阜市、東海若手起業塾 OB・OG 会/愛知県名古屋市)と、起業家支援の全国的組織であるNPO 法人 ETIC.と協働で運営しました。

また、15年4月からは、実行委員会の事務局を担当。代表理事の木村が事務局長に就任しました。

- ※地域の課題解決や地域資源の有効活用を通じて、東海地域を活性化したいと考えている若 手起業家を対象に、ビジネスモデルや事業戦略の質を高め、事業を成長軌道に乗せていく ための支援プログラム(主催:「東海若手起業塾」実行委員会、協賛:ブラザー工業株式 会社)
- ●東海ろうきん「NPO 育成支援助成」

15年4月より、東海労働金庫(以下、東海ろうきん)が主催する「NPO 育成支援助成(※)」の企画運営を担当。プログラムの企画から、助成先の募集、選考を実施しました。

※地域や社会にもたらす価値(=成果)を重視する、本気で社会を変えたいと考えている NPO を育む助成プログラム。地域のさまざまな支援機関が参画し、NPO 経営戦略のフレームワークである「社会を変える計画づくり」「事業計画づくり」、そして「実行計画づくり」をサポート

(3)総会・理事会の開催

14 年 7 月 27 日 (日) に定時総会を開催しました。また、理事会を下記の通り原則毎月開催しました。

【理事会の開催日時・主な議題】

上は 上は 大田 上は 上は 上は 上は 上は 上は 上は 上	主な議題
【14 年】	
6月27日(金)19:00~21:00	融資延滞案件、第9回定時総会
7月27日(日)12:15~12:20	代表、副代表理事の選任
7月28日(月)19:00~21:00	第 16 回融資(一次審査)
8月30日(土)17:30~19:00	第 16 回融資(二次審査)
9月28日(日)9:30~12:00	第 16 回融資(最終審査)
10月29日(水)19:00~21:00	融資案件、次年度事業
11月26日(水)19:00~21:00	第 17 回融資(一次審査)、融資延滞案件、
【15 年】	
1月12日(月・祝)19:00~21:00	第 17 回融資(二次審査)
1月31日(土)9:30~12:00	第 17 回融資(最終審査)
2月23日(月)19:00~21:00	融資延滞案件
3月26日(木)19:00~21:00	第 18 回融資(一次審査)、第 17 回融資(継続審査)、スタッフ雇用
3月17日(月)19:00~21:00	つなぎ融資先の状況、今後の理事会等の日程調整
5月10日(日)19:30~21:00	第 18 回融資(二次審査)
5月31日(日)9:00~13:00	第 18 回融資(最終審査)、次年度事業、寄付の使途

2014 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2015年5月31日現在

(単位:円)

科目		金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	149,234		
普通預金	18,648,741		
別段預金	24,456,100		
商品	956,162		
未収入金	511,810		
前払費用	96,430		
流動資産合計		44,818,477	
2 固定資産			
長期貸付金	18,309,836		
固定資産合計	<u> </u>	18,309,836	
資産合計			63,128,313
Ⅱ負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,410,814		
未払費用	0		
未払法人税等	120,100		
前受金	4,166,668		
預り金	84,077		
仮受金	0		
流動負債合計		5,781,659	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			5,781,659
Ⅲ純資産の部			
1 出資金		52,086,000	
2 損失準備金		1,793,107	
3 正味財産		3,467,547	
純資産合計			57,346,654
負債及び純資産合計			63,128,313

活動計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2014 年 6 月 1 日至 2015 年 5 月 31 日 (単位:円)

科目/項目	金額		
I. 経常収益			
1 受取会費			
情報会員	242,000	242,000	
2 受取寄付金			
マンスリー	196,400		
その他寄付	120,722	317,122	
3 受取助成金等			
助成金	5,773,332	5,773,332	
4 事業収益			
融資	335,254		
非資金的支援(情報発信と場づくり)	312,752		
金融機関等との連携	2,799,260		
東海若手起業塾	700,000	4,147,266	
5 その他収益			
受取利息	4,047	4,047	
経常収益計			10,483,767
Ⅱ.経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	2,310,000		
賞与	110,500		
通勤手当	165,461		
法定福利費	248,096		
人件費計	2,834,057		
(2)その他経費			
外注費	117,581		
広告宣伝費	637,369		
印刷費	806,550		
会議費	1,391		
旅費交通費	321,845		
通信費	521,672		
消耗品費	91,128		
水道光熱費	94,236		
諸会費	62,000		
支払手数料	366,669		
謝礼金等	1,899,800		
賃借料	80,440		
出展料	13,500		
租税公課	11,600		

1	1	ı	ı
その他雑費	6,000		
その他経費計	5,031,781		
事業費計		7,865,838	
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	196,170		
賞与	19,500		
通勤手当	29,199		
法定福利費	43,782		
人件費計	288,651		
(2) その他経費			
広告宣伝費	0		
印刷費	59,734		
会議費	0		
旅費交通費	13,510		
通信費	99,673		
消耗品費	30,218		
水道光熱費	16,630		
諸会費	0		
支払手数料	21,712		
謝礼金等	78,000		
賃借料	11,000		
出展料	0		
租税公課	0		
その他雑費	2,504		
その他経費計	332,981		
管理費計		621,632	
経常費用計			8,487,470
Ⅲ 経常外費用			
1 予備費		0	
2 損失準備金積立		255,254	
3 未払法人税等		120,100	
経常外費用計			375,354
費用合計			8,862,824
当期正味財産増減額			1,620,943
前期繰越正味財産額			1,846,604
次期繰越正味財産額			3,467,547

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 会計基準(2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会)による

(1)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の区分は以下の通りです。

科目/項目	融資	非資金支援	金融機関等との連携	東海若手起業塾	事業費計	管理	合計
I. 経常収益							
1 受取会費	0	242,000	0	0	242,000	0	242,000
2 受取寄付金	0	317,122	0	0	317,122	0	317,122
3 受取助成金等	0	90,000	6,183,332	700,000	6,973,332	0	6,973,332
4 事業収益	335,254	172,752	2,439,260	0	2,947,266	0	2,947,266
5 その他収益	0	0	0	0	0	4,047	4,047
経常収益計	335,254	821,874	8,622,592	700,000	10,479,720	4,047	10,483,767
Ⅱ. 経常費用							
1 事業費							
(1)人件費							
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	56,000	74,000	1,980,000	200,000	2,310,000	196,170	2,506,170
賞与	6,500	6,500	97,500		110,500	19,500	130,000
通勤手当	9,733	9,733	138,127	7,868	165,461	29,199	194,660
法定福利費	14,594	14,594	196,214	22,694	248,096	43,782	291,878
人件費計	86,827	104,827	2,411,841	230,562	2,834,057	288,651	3,122,708
(2)その他経費							
外注費	0	0	117,581	0	117,581	0	117,581
広告宣伝費	30,000	0	607,369		637,369	0	637,369
印刷費	14,308	189,846	587,274	15,122	806,550	59,734	866,284
会議費	0	0	1,391	0	1,391	0	1,391
旅費交通費	18,594	60,256	233,725	9,270	321,845	13,510	335,355
通信費	32,003	30,503	459,166	0	521,672	99,673	621,345
消耗品費	1,659	1,659	86,642	1,168	91,128	30,218	121,346
水道光熱費	5,543	5,543	80,176	2,974	94,236	16,630	110,866
諸会費 ++4 - 5 *******	62,000	0	0	0	62,000	0 710	62,000
支払手数料 謝礼金等	3,470	38,325	324,874	0	366,669	21,712	388,381
	26,000	143,800	1,530,000	200,000	1,899,800	78,000	1,977,800
賃借料 出展料	0	11,000 13,500	69,440 0	0	80,440 13,500	11,000 0	91,440 13,500
和税公課 相税公課	6.600	13,500	5,000	0	11,600	0	11,600
相悦公課 その他雑費	1.000	0	5,000	0	6,000	2,504	8,504
その他経費計	201.177	494.432	4,107,638	228.534	5,031,781	332,981	5.364.762
経常費用計	288.004	599,259	6,519,479	459,096	7,865,838	621,632	8,487,470
損失準備金積立	288,004	<u> </u>	0,519,479	459,090	7,000,000	021,032	255,254
未払法人税等	0	0	0	0	0	0	120,100
*************************************	288.004	599.259	6,519,479	459.096	7,865,838	621.632	8.862.824
当期経常増減額	47,250	222,615	2,103,113	240,904	2,613,882	△ 617,585	1,620,943

3. 使途等が制約された寄付等の内訳 使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
公益財団法人日本財団	0	1,016,666	1,016,666	0	
公益信託愛·地球博開催地域社会貢献活動基金	0	1,166,666	1,166,666	0	
独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金	0	3,500,000	3,500,000	0	
デンソーグループはあとふる基金	0	90,000	90,000	0	
合計	0	5,773,332	5,773,332	0	

- 4. 固定資産の増減内訳 増減なし
- 5. 借入金の増減内訳 借入金なし
- 6. 役員及びその近親者との取引の内容 該当取引なし

純資産変動計算書 自 2014 年 6 月 1 日至 2015 年 5 月 31 日

(単位:円)

摘要	出資金	損失準備金	正味財産	純資産合計
前期末残高	51,398,200	1,537,853	1,846,604	54,782,657
当期変動額				
当期収支差額			1,620,943	1,620,943
出資金増加額	3,325,000			3,325,000
出資金返還額	△ 2,440,000			△ 2,440,000
出資金寄付額	△ 177,200			△ 177,200
出資金振替額(情報会員)	△ 20,000			△ 20,000
損失準備金積立額		255,254		255,254
当期変動額合計	687,800	255,254	1,620,943	2,563,997
当期末残高	52,086,000	1,793,107	3,467,547	57,346,654

2014年6月1日より2015年5月31日に至る期間の事業報告、貸借対照表、収支計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2015年6月22日

コミュニティ・ユース・バンク momo

 代表理事
 木村 真樹

 副代表理事
 鈴木 雄介

 副代表理事
 長谷川友紀

 理
 事
 石川 孔明

 理
 事
 小松 誠

 理
 事
 杉山 弘城

 理
 事
 戸崎

 要
 泰史

監査報告書

監査の結果、2014年6月1日から2015年5月31日までの第10期事業年度の貸借対照表、収支計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2015年7月1日

監 事 伊勢戸由紀監 事 伊藤 真弘

監 事 荻江 大輔